

耳かけ型 KE リサウンド・キー

取扱説明書

製造販売元
GNヒアリングジャパン株式会社
 一般のお客様電話番号 ☎️ **0120-921-102**
 販売店様専用電話番号 ☎️ **0120-921-310**
 FAX番号 ☎️ **0120-937-134**
 受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分
 （土日祝日、年末年始は休み）
 〒220-0012
 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-6-3MM/パークビル8F

401375015 JP
 KE 02 2012 A

ReSound GN

はじめに

この度はリサウンド補聴器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書では当補聴器の操作手順、機能、故障が疑われる場合の原因と対策などについて説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。また、この取扱説明書は保証書と一緒に大切に保管してください。

この取扱説明書では、以下のように呼びます。

リサウンド・キー
KE461-DRWC

安全上のご注意（必ずお守りください）

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容を良く理解してから本文をお読みください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が損害を負う可能性が想定される内容および物的損傷の発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し説明しています。

禁止	この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
-----------	-------------------------

【禁忌・禁止】

- 次の場合、補聴器を使用しないでください。
 - 耳を治療中の場合
 - 耳の中に痛みがある場合
 - 先天的または外傷による明らかな耳の変形がある場合
 - 過去90日以内に耳漏を生じた経験がある場合
 - 過去90日以内に急激または急速な難聴の進行を生じた経験のある場合
 - 急性または慢性的めまいがある場合
 - 耳あか、または異物の集積が明らかな場合

- 次の場合、補聴器を使用する前、あるいは使用を中止して、耳鼻咽喉科医師の診察を受けてください。
 - 耳漏が生じたとき
 - 耳の治療が必要になったとき
 - 耳の聞こえが急に悪くなったと思えるとき

安全上のご注意

1. 製品概要

- 1-1. 各部の名称と役割
- 1-2. 付属品一覧

2. 基本的な使い方

- 2-1. 充電器の使用方法
- 2-2. 電源の入れ方／切り方
- 2-3. 電池寿命お知らせ機能
- 2-4. 音量調節
- 2-5. プログラム変更
- 2-6. 電話での使用
- 2-7. スマートフォンアプリとの使用
- 2-8. スムーズホンの使用
- 2-9. ワイヤレスアクセサリー
- 2-10. リサウンドアシスト遠隔サポート

3. 使用上の注意

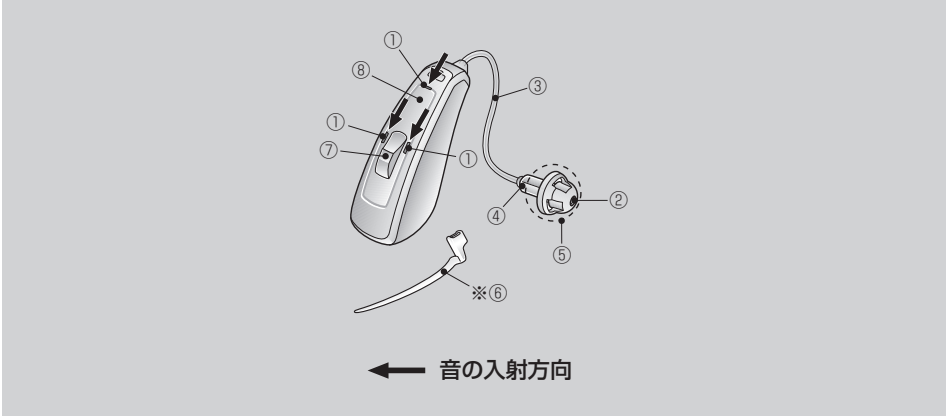
- 4. リチウムイオン電池の使用
- 5. 故障かな?と思ったら
- 6. 性能表
- 7. 音響諸特性
- 8. アフターサービス

4. リチウムイオン電池の使用

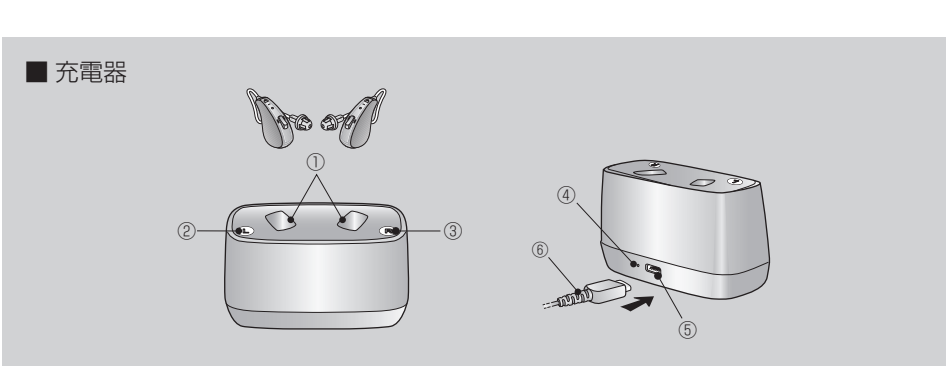
- 5. 故障かな?と思ったら
- 6. 性能表
- 7. 音響諸特性
- 8. アフターサービス

1 製品概要

1-1. 各部の名称と役割



- 音の入口**
音を集めるためのマイク
- 音の出口**
本体内部で増幅された音声を外耳道に導く
- レシーバチューブ**
増幅した音声をワイヤーを通して耳に送り届ける
- レシーバ**
音を出力する部分
- 耳せん**
- スポーツロック**
耳せんと補聴器が正しく耳に装着されるように固定
※ レシーバの種類によって形状が異なり、付かない場合もある
- プログラム選択ボタン**
プログラムの切り替え、ワイヤレス通信の開始に使用
- お知らせライト**
補聴器の作動状況を光でお知らせする



- 補聴器ポケット**
- 左マーク（青）**
- 右マーク（赤）**
- 電源ライト**
- 充電用ケーブル差込口**
- 充電用ケーブル**

1-2. 付属品一覧（携帯用ケースを除く）

※ □にチェックマークをして、ご使用前にご確認ください。
 ※ 両耳で購入された場合、*マークのついたものは2個(本)付属します。

① 耳せん（1個）*	② レシーバチューブ（1本）*	③ 耳あかガード（1ケース）*
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
※ご注文時に選択したものが付属します。	※ご注文時に選択したものが付属します。	※レシーバの形状に合わせた種類が付属します。

④ スポーツロック（1本）*	⑤ 耳あか掃除ブラシ（1本）
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
※レシーバの種類によって形状が異なり、付かない場合もあります。	

⑥ クリーニングクロス（1枚）	⑦ 左右識別チップ（左右各1本）*
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	※ 青が左用、赤が右用になります。

○ オプション（別売）	
⑧ イヤモールド	⑨ マグネット（スムーズホン用）
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2 基本的な使い方

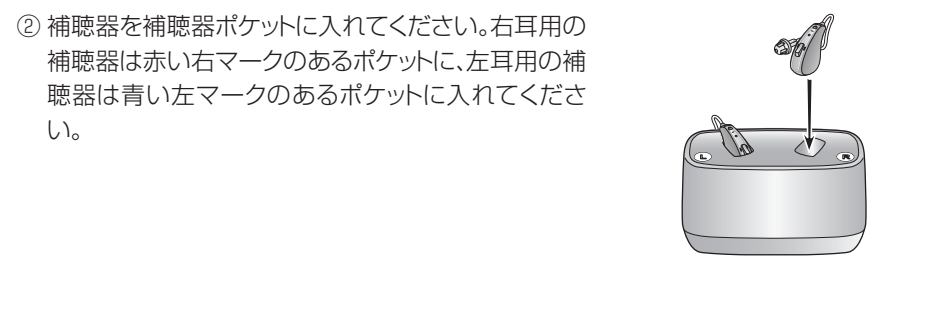
2-1. 充電器の使用方法

使用前に、補聴器をフル充電することをお勧めします。

■ 補聴器の充電方法

① 充電用ケーブルを充電器の充電用ケーブル差込口に差し込み、反対側の先をコンセントに接続してください。

② 補聴器を補聴器ポケットに入れてください。右耳用の補聴器は赤い右マークのあるポケットに、左耳用の補聴器は青い左マークのあるポケットに入れてください。



③ 充電中は補聴器のお知らせライトがゆっくりと点滅します。充電が完了するとお知らせライトは点滅から点灯へ変わります。補聴器を充電器から取り外すと消灯します。

充電中点滅

充電完了後点灯

▲ **注意**

- 安全のため、必ずリサウンドの充電器をお使いください。
- ※ 一晚コンセントに差したままでも安全です。充電器も補聴器も過充電されることはありません。

2-2. 電源の入れ方／切り方

充電器から取り出すと、自動的に電源が入ります。電源が入った状態で、プログラム選択ボタンを5秒間長押しすると電源が切れます。電源が切れた状態でプログラム選択ボタンを5秒間長押しすると電源が入ります。



■ **スマートスタート機能**

補聴器を耳に装着する際に不快なハウリング（ピーピー音）を防ぐ為の機能です。この機能をオンにすると、電源を入れてもすぐには音声が入らず、代わりにお知らせ音（ポーン、ポーン、ポーン…）が鳴ります。

販売店で設定可能 **10秒 / 5秒 / オフ**

2-3. 電池寿命お知らせ機能

電池残量が少なくなると、電子音（ポポポポーン）が15分おきに繰り返し鳴り、補聴器の電源が自動的に切れます。電子音が鳴りましたら、補聴器を充電してください。

販売店で設定可能 **オン / オフ**

■ **ワイヤレスアクセサリー（オプション）使用時**

ワイヤレスアクセサリー使用時は、補聴器のみの使用時よりも補聴器の電池消費量が大きくなります。補聴器が使用できなくなるより前に、電子音が鳴りワイヤレスアクセサリーが使えなくなります。充電すると、ワイヤレスアクセサリーは再び使用できます。

電池残量	お知らせ音	補聴器	シンプルリモコン リモコンユナイトII	TVユナイトII、 携帯ユナイトII、 マルチマイク、 マイクロマイク、 スマートフォンなど
（多）	—	○	○	○
（少）		○	○	×
（極少）		×	×	×

2-4. 音量調節

■ **音量調節**

本補聴器は、必要に応じてお客様自身が音量を手動で調節することができます。



※ 電源を切る、もしくは充電器にセットすると、変更した音量は元に戻ります。
 ※ 初期設定を変更した場合の詳細は、お買い求めの販売店にご相談ください。

両耳連動機能使用時
片耳の補聴器の音量を変更するともう片方の補聴器の音量も自動的に変更します。

販売店で設定可能 **オン / オフ**

2-5. プログラム変更

お客様一人ひとりのきこえや使用環境に合わせて最大で4つのプログラムを設定することができます。また、ワイヤレスプログラムも最大で3つ設定することができます。下記の操作をするたびに通常プログラム、またはワイヤレスプログラムが切り替わり、お知らせ音の回数でプログラム番号をお知らせします。

プログラムの切り替え方法	ワイヤレスプログラムの切り替え方法
プログラム選択ボタンを押す	プログラム選択ボタンを3秒間長押しする

プログラム	お知らせ音	内容・使用環境
プログラム1	ポーン	
プログラム2	ポーン、ポーン	
プログラム3	ポーン、ポーン、ポーン	
プログラム4	ポーン、ポーン、ポーン、ポーン	

電源投入時の設定

- 「プログラム1」

両耳連動機能使用時
片耳の補聴器のプログラムを変更するともう片方の補聴器のプログラムも自動的に変更します。

販売店で設定可能 **オン / オフ**

■ **フライトモード（ワイヤレス機能使用時）**

搭乗中に電波の使用を禁じられている飛行機内や、無線送信および電波を発する機器の使用が禁止されている場所では、補聴器をフライトモードに設定してワイヤレス機能をオフにしてください。（初期設定：オフ）

販売店で設定可能 **オン / オフ**

■ **フライトモードの設定方法**

① プログラム選択ボタンを5秒間長押しし、電源をオフにしてください。
 ② プログラム選択ボタンを9秒間長押ししてください。
 ③ 「ポポーン、ポポーン、ポポーン、ポポーン…」というお知らせ音が鳴ると設定完了です。

■ **フライトモードの解除方法**

① プログラム選択ボタンを5秒間長押しし、電源をオフにしてください。
 ② 電源がオフになったことを確認し、再度プログラム選択ボタンを5秒間長押しし、電源をオンにしてください。

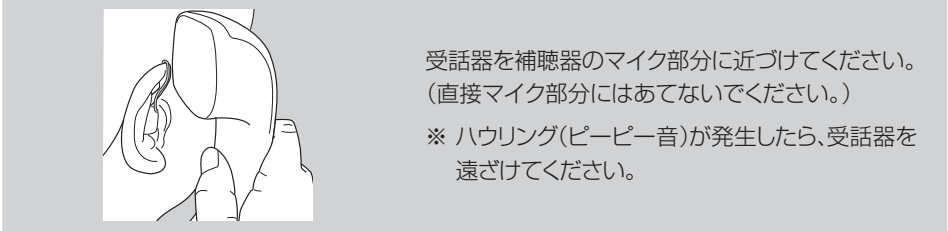
■ **お知らせライト**

LEDライトと音でプログラム変更と電源の入切をお知らせします。

動作	お知らせライト
電源を入れる（5秒間長押しする）	点滅
電源を切る（5秒間長押しする）	3回点滅
フライトモードの設定	4回、2重点滅

2-6. 電話での使用

本補聴器は、装着したままでも電話を使用することができます。



※ 本補聴器は、携帯電話からの電磁妨害に対する最も厳格な基準を守っています。しかし、すべての携帯電話と適合性があるわけではありません。もし、お持ちの携帯電話での聞き取りが悪かった場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

▶裏面へつづく

2-7. スマートフォンアプリとの使用

リサウンドのスマートフォンアプリとリサウンドのワイヤレス補聴器はスマートフォン経由で信号を送受信します。リサウンドのスマートフォンアプリは、リサウンドの補聴器と使用するように設計されています。

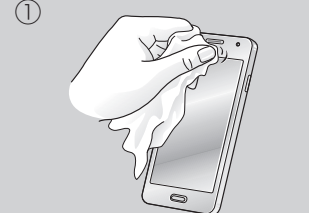
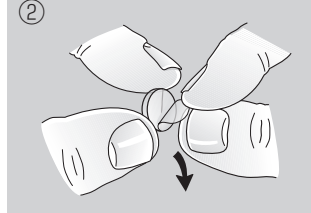
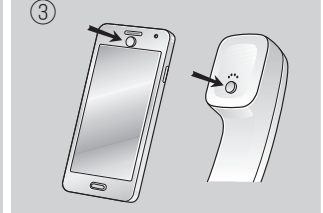
- 通知をオフにしないでください。
 - アプリが正しく動作するように、アップデートを行ってください。
- リサウンド以外の補聴器に接続してもその動作を保証するものではありません。
- ※ Bluetooth対応のスマートフォンをお持ちの場合は、携帯ユナイトIIを使用して通話することができます。

2-8. スムーズホンの使用（オプション）

スムーズホン用のマグネットを取り付けた受話器を耳にあてると、お知らせ音が鳴り、自動的に補聴器が電話モードになります。受話器を耳から離すと、自動的に元のプログラムに戻ります。必要に応じて、受話器の最適な位置をお探しください。

両耳連動機能使用時	販売店で設定必要	専用プログラム
受話器を当てていない耳の音量が下がります。		

■ マグネットの取り付け方

①	②	③
		
受話口周辺を清潔な状態にしてください。	マグネットからホイルを取り外してください。	受話口のすぐ下に貼ってください。必要であればマグネットの位置をずらして調整してください。

▲ 警告

- スムーズホン用のマグネットは医療機器や電子装置へ影響を与える可能性があります。詳細はお使いの医療機器、電子装置の取扱説明書をご参照ください。記載がない場合は、30cm以上離してお使いいただく事を推奨します。
- スムーズホンプログラムに切り替わらない場合は、マグネットが受話口に対して最適な位置にない可能性があります。その場合は、マグネットを受話器の他の場所に動かしてください。
- 必ずリサウンドのスムーズホン用のマグネットをご使用ください。

2-9. ワイヤレスアクセサリー

リサウンドのワイヤレスアクセサリーは、高音質の音声で補聴器へのダイレクト送信が可能です。下記のワイヤレスアクセサリーがあります。

- TVユナイトⅡ**：テレビやその他のオーディオ機器からの音声を、あなたに合った音量で補聴器にダイレクト送信します。
- シンプルリモコン**：補聴器の音量調整や消音、プログラム変更などができます。
- リモコンユナイトⅡ**：補聴器の音量調整や消音、プログラム変更などができ、すべての設定を一目で見ることができます。
- 携帯ユナイトⅡ**：通話や音声を両耳の補聴器にダイレクト送信するとともに、シンプルなりモコンとしても機能します。
- マイクロマイク**：話し相手の胸元に身に付ければ、騒がしい環境で離れても相手の声が聞き取りやすくなる補聴器用マイクです。
- マルチマイク**：マイクロマイクの機能に加えて、テーブルマイクとしても機能します。FMシステム、テレコイル、ライン入力にも対応しています。
- 詳しく知りたい場合はお買い求めの販売店にお尋ねください。
- ※ リサウンドのワイヤレスアクセサリーはリサウンドのワイヤレス補聴器とのみご使用ください。
- ※ ペアリング等のより詳しい使い方はワイヤレスアクセサリーの取扱説明書をご覧ください。

2-10. リサウンド・アシスト遠隔サポート

リサウンド・アシスト遠隔サポートを使用することにより、再調整が必要な時であってもお買い求めの販売店を都度訪問せず、専門家による再調整を遠隔操作で受けることができます。インターネットに接続可能なスマートフォンをお持ちであれば、このサービスを受けられますが、事前にお買い求めの販売店にて同意手続きが必要です。

- 補聴器の再調整が必要なときは遠隔サポートのリクエストを行ってください。お買い求めの販売店が遠隔で調整をし、変更したプログラムのデータをお届けします。このプログラムは、あなたの都合に合わせてインストールすることができます。
- 補聴器のアップデート機能を使うことにより、補聴器の性能を最良に保つことができます。補聴器ソフトウェアのアップデートがある場合はあなたの都合に合わせてインストール可能です。

▲ 注意

- インストールおよびアップデート中は補聴器の機能はオフになります。
- 補聴器がリサウンドスマート3Dアプリに接続されていることを確認し、iPhoneまたはAndroidスマートフォンの近くに置いてから、インストールおよびアップデートを始めてください。
- このサービスは、スマートフォンがインターネットに接続されている場合のみ機能します。
- リサウンドスマート3Dアプリとリサウンド・アシスト遠隔サポートに関する詳細情報はお買い求めの販売店にお問い合わせください。

※ 一部店舗では遠隔サポートは使用できない場合があります。対応については販売店にご確認ください。

3 使用上の注意

▲ 警告

- お子様に触れないようご注意ください。**飲み込むと窒息の危険を伴う小さなパーツを含んでいるので、幼児の手に触れさせないようお願いします。
- 飛行機に搭乗する際には、フライトモードを使ってワイヤレス機能をオフしてください。**
- スムーズホン用のマグネットは乳幼児の手の届かないところに保管してください。**マグネットを誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師へご相談ください。また、マグネットを錠剤と間違わないように注意し、薬を飲むときは必ず確認するようにしてください。
- 電波を出すことを禁じられているエリアでは、フライトモードを使ってワイヤレス機能をオフしてください。**
- リサウンドの補聴器を補聴器用ワイヤレスアクセサリーと接続する際には、必ずリサウンドの補聴器用の機器(有料オプション品)をご使用ください。**
- フィッティングを行う専門家の方への警告**この補聴器は132dB SPL以上の出力がある場合があります。フィッティングの際には充分注意してください。

▲ 注意

- 衝撃・熱を避けてください。**補聴器に強い衝撃をあてたり、落としたりしないでください。また、直射日光の強いところや炎天下の車内、火のそば、ストーブの上面など、高温となる場所での使用・放置はしないでください。
- 補聴器はいつも清潔にしておいてください。**就寝時には必ず補聴器を外してお手入れをしてください。
- 適切な音量でご使用ください。**必要以上に大きな音を長時間聴取すると、聴力低下を招く場合があります。
- 補聴器はお使いになる方のきこえ具合に合うように調整する必要があります。**この補聴器は、販売店でお使いになる方のきこえ具合に合わせて調整してもらってから装着してください。
- 補聴器を装着しても良く聞き取れない音もあります。**小さすぎる音、速くの音や周囲の雑音が大い環境下での音声は十分に聞き取れないこともあります。このような場合は音源に近づくと、またはお買い求めの販売店にご相談ください。
- ハウリング(ピーピー音)にご注意ください。**耳せんときちんと取まていない場合や、抜かけて隙間ができた場合などには特にハウリングが起こりやすく、装着者に不快感を与えるばかりでなく、周囲の人にも迷惑をかけることとなります。ご自分でハウリング音を確認できない場合は、ご家族など周囲の人にもきいてもらい、補聴器を正しく入れ直してください。

この補聴器の無線機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。 <p>1. この補聴器の無線機能を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。</p> <p>2. 万一、この補聴器の無線機能と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの補聴器の無線機能の使用場所を変えるか、または使用を停止（電波の発射を停止）してください。</p> <p>3. 不明な点その他お困りのことが起きたときには、弊社のカスタマーサービスまでお問い合わせください。</p>	
<div style="text-align: center;">2.4 FH 1</div> <div style="text-align: center;">2.400 2.427 2.470.75 2.483.5 MHz</div>	この補聴器の無線機能は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、干渉距離は10mです。

■ 技適マークについて

本補聴器は電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として工事設計認証を受けております。したがって、本補聴器を使用するときに無線局の免許は必要ありません。

 R005-101820

4 リチウムイオン電池の使用

■ リチウムイオン電池についてのQ&A

リチウムイオン電池についての質問	回答
新しい電池はどのように準備したら良いですか？	充電電池は内蔵式です。予めセットされているものをお使いください。
不適切な使用で電池を破損することはありますか？	物理的に破壊したり、高温にさらさない限り破損することはありません。
必ずフル充電しなければなりませんか？	フル充電しなくてもお使いいただけますが、フル充電をすることで補聴器の使用可能時間が長くなります。
充電を中断することはできますか？	充電を中断しても、電池に問題はありません。
充電前に電池を使い切る必要がありますか？	この製品は毎日（一晩中）充電してお使いいただくことを想定しています。充電前に電池を使い切る必要はありません。
継ぎ足し充電でメモリー効果が起こり、起電力が低下する可能性がありますか？	継ぎ足し充電をしてもリチウムイオン電池に影響はありません。
フル充電後、補聴器を充電器から外す必要がありますか？	充電器に補聴器を一晩中セットしていても問題はありません。長期間補聴器を使用しない時は電源を切り、充電器から外して保管してください。
充電により充電電池の温度が上がりますか？	充電後、多少温度が上がる可能性があります。
低温下では、どのように充電したら良いですか？	補聴器が0℃以下の場合には充電されず、0～10℃になった時にゆっくり充電を開始します。通常の充電は0～40℃で行われます。
高温下で充電できますか？	動作環境は0～40℃です。
航空機内への持ち込みはできますか？	各航空会社にお問い合わせください。

5 故障かな?と思ったら

症 状	原 因	対 策
音がきこえない／音の大きさが不十分	電源が入っていない。	プログラム選択ボタンを5秒間長押しして電源を入れてください。
	充電されていない。	充電する。
	音の出口が詰まっている。	音の出口を掃除して詰まりをとる。
	耳せんとチューブが正しく装着されていない。	注意して装着し直す。
	レシーバ/レシーバチューブが破損している。	販売店に相談する。
	耳あかガードが詰まっている。	販売店に相談する。
ハウリング（ピーピー音）がする	装着者の耳に過度の耳あかが詰まっている。	医師に相談する。
	設定音量が小さい。	可能であれば音量を上げる、または販売店に相談する。
	耳せんとチューブが正しく耳に入っていない。	注意して入れ直す。
音が不明瞭、音が歪む	補聴器の設定が合っていない。	販売店に相談する。
	耳せんの大きさが外耳道に対して合っていない。	販売店に相談する。
ワイヤレス機能が使えない	装着者の耳に過度の耳あかが詰まっている。	医師に相談する。
	充電されていない。	充電する。
ワイヤレス機能が使えない	プログラムの設定が合っていない。	販売店に相談する。
	フライトモードに入っている。	フライトモードを解除する。
ワイヤレス機能が使えない	充電されていない。	充電する。

※ 対策をしても解決しない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

6 性能表 2cmカプラ 測定規格：JIS C 5512：2015

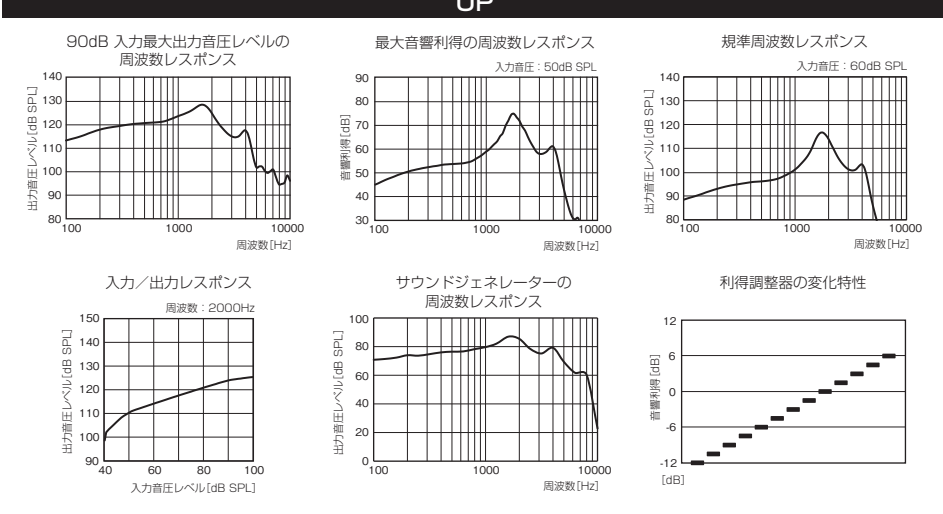
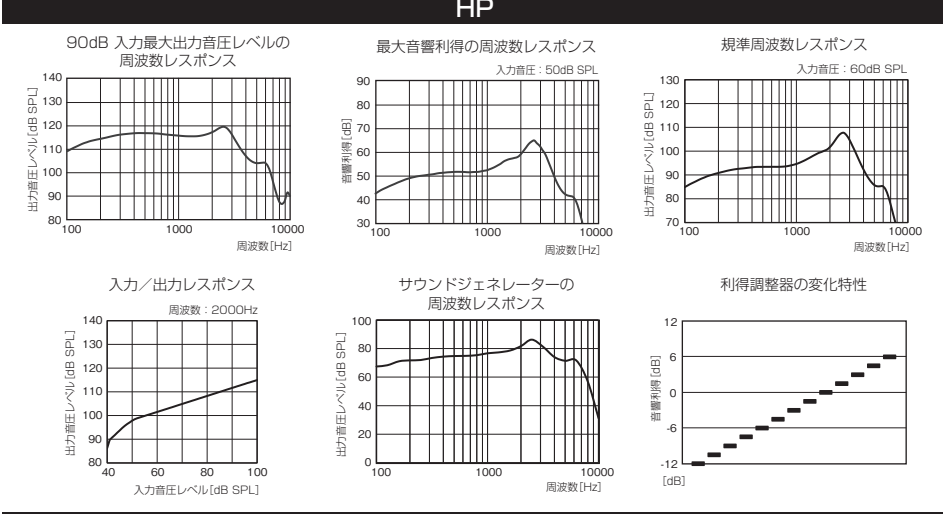
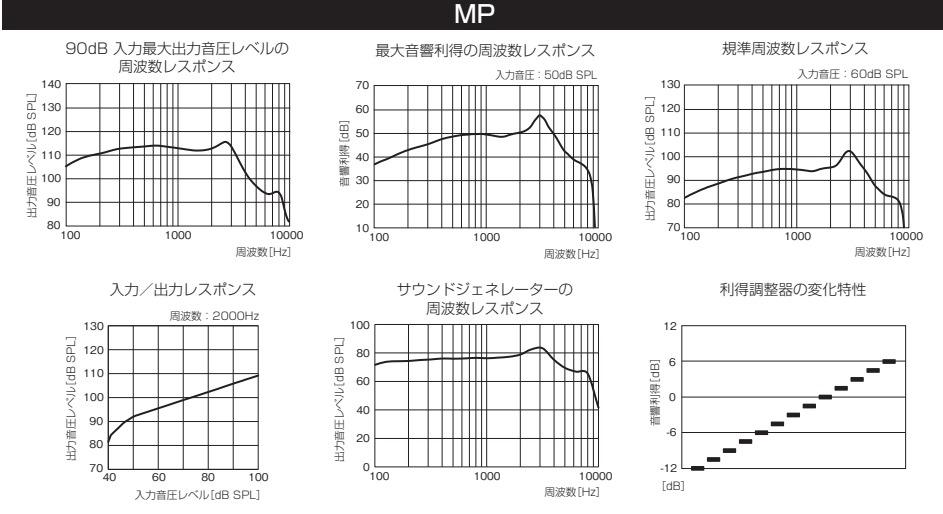
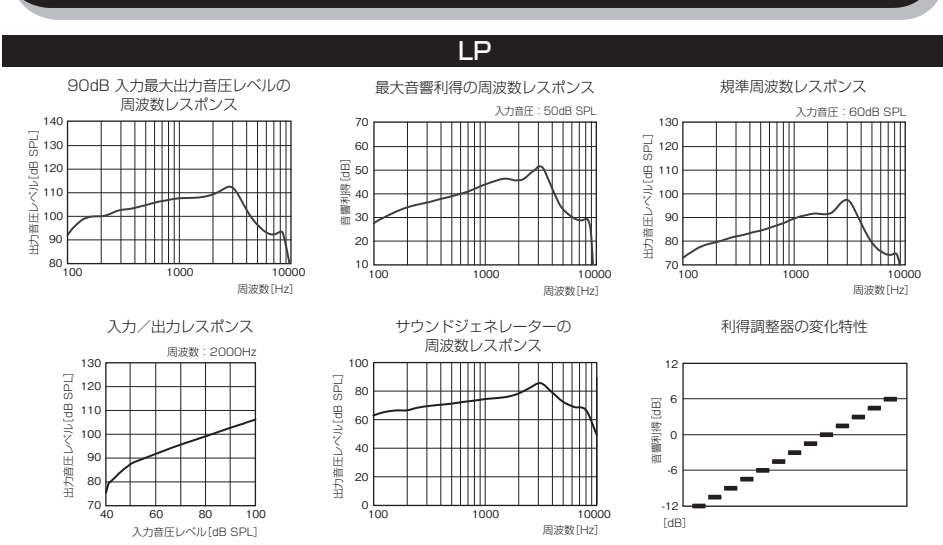
性能表	表示単位	LP	MP	HP	UP	
90dB入力最大出力音圧レベル	HFA-OSPL90	109	113	117	124	
	ピーク	+3dB SPL以下	113	116	120	128
最大音響利得	帯域幅	46	50	57	65	
	ピーク	+3dB以下	52	58	65	75
等価入力雑音レベル	帯域幅	21	24	22	23	
	ピーク	+3dB SPL以下	0.5	0.3	0.3	1.0
全周調波ひずみ	500Hz	+3%以下	0.8	0.4	0.7	1.6
	800Hz	+3%以下	0.5	0.7	0.5	0.1
	1600Hz	+3%以下	30	30	30	30
電池寿命*	充電電池(3.7V,25mAh)	時間	30	30	30	4920
標準周波数レスポンス	帯域幅	Hz	100 - 800	100 - 8060	100 - 6750	130 - 4920
	標準利得(RTG)	dB	32	36	40	47
定常状態入出力特性(2000Hz)	50dB入力	±5dB SPL	87	92	98	110
	90dB入力	(70dBで正規化)	103	106	112	124
サウンドジェネレーター機能最大出力音圧レベル	500Hz	±5dB SPL	71	77	74	76
	1000Hz	±5dB SPL	74	77	76	79
	2000Hz	±5dB SPL	79	80	81	85
	4000Hz	±5dB SPL	78	75	74	79
	ピーク値	±5dB SPL	85	84	85	87
広帯域最大出力音圧レベル	±5dB SPL	89	90	90	92	
使用目的、又は効果		身体に装着して、難聴者が音を増幅して聞くことを可能とすること。ただし、気導式のものに限る。また、耳鳴りによる不快感の軽減に用いること。				
使用時の環境条件		温度：0～45℃、湿度：90％RH以下（結露なきこと）、気圧：500～1100hpa				
電撃保護		内部電源機器 B形装着				
輸送・保管条件		温度：-20～60℃、湿度：90％RH以下（結露なきこと）、気圧：500～1100hpa				

※ ワイヤレス機能使用時は電池寿命が短くなります。

※ 約3時間充電の場合です。

※数値は参考値です。

7 音響諸特性 2cmカプラ 測定規格：JIS C 5512：2015



8 アフターサービス

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日、販売店名などの記入を必ずお確かめになり、大切に保管してください。保証適用時には、保証書が必要となります。

■ 修理について

- 保証期間中**

保証書を添えてお買い求めの販売店へお持ちください。保証書の規定に従って、修理いたします。保証書の提示がない場合は有料となります。
- 保証期間後**

お買い求めの販売店にご相談ください。修理に要する費用は、ご希望により有料で修理いたします。

[Made for Apple] ツジIIは、iPhone.iPad.iPod touchに接続するよう設計され、Appleが定める性能基準を満たしているとデベロッパーによって認定された電子アクセサリであることを示します。Appleは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。

※ **仕様について**
改良のため仕様、付属品は予告なく変更される場合があります。

※ **商標登録について**
©2021 GNヒアリングジャパン(株) 無断複写・転載禁止。Apple, Appleロゴ,iPhone,iPad,iPod touchは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhon商標は、アイホン株式会社の子会社から登録されています。AndroidはGoogle LLC.の商標です。Bluetoothは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。

Made for iPhone | iPad | iPod

Works with android